

■REACH時代の環境有害物質管理
で社会貢献するGREEN eBASE

eBASE株式会社
市場開発部 部長 谷野賢次

eBASE

Conference
2009

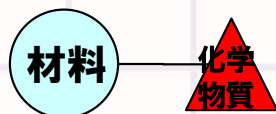
eBASE Conference 2009

外部環境と今からやるべき ことの整理

「含有化学物質管理」とは？

REACH規則とは

従来のRoHS/ELVでは

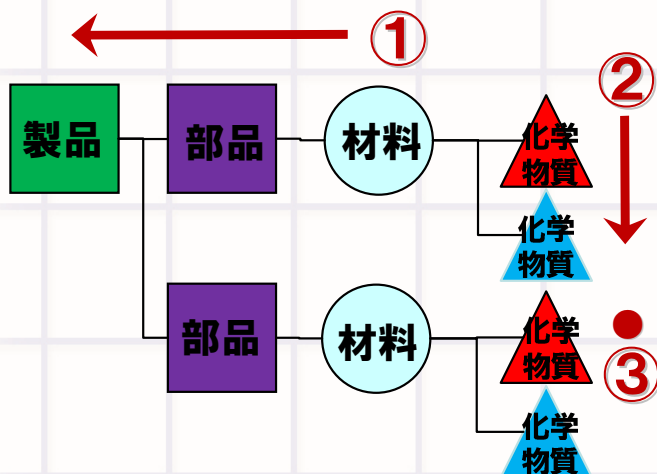


● **ダメなものだけを管理(例:水銀を含んでいる/含んでいない)**

構成部材中に有害化学物質を含有しているか開示する。
川下企業からは有害化学物質を含有している成型品が構成されていないかが問われることになる。

REACH規則

REACH規則レベルでは



● **サプライチェーン全域にわたる化学物質情報の共有**

REACHでは、化学品メーカーが扱う原材料レベルの「物質(Substance)」「調剤(Preparation)」だけでなく、これらの原材料を使って製造された部品レベルの「成型品(Article)」内に含有される化学物質も対象

① **対象範囲の増加**

…部材、製品も管理対象

② **管理物質の増加**

…すべての含有物質を管理(量も)

③ **管理深度の増加**

…物質の登録/届出、技術資料が必要

部材調達先から効率的に情報収集するための仕組みが必要

No DATA No Market!

「含有化学物質管理」とは？

RoHS(ELV)指令とREACH規則の違い

	RoHS(ELV)指令	REACH規則
ねらい	特定化学物質の含有禁止	化学物質の管理
対象物質	6物質群(禁止物質)	・化学物質/調剤 :すべての物質 ・成形品:約1,500物質 (高懸念物質の選定範囲)
含有状況の確認	分析可能	分析困難
規制内容	含有禁止	情報開示義務 登録義務 届出義務
罰則と経営リスク	違反した場合、製品回収 ブランドイメージダウン	罰金などの罰則(各国法) ブランドイメージダウン

「含有化学物質管理」とは？

RoHS(ELV)指令とREACH規則の対応の勘違いについて

REACH規則の管理

「サプライチェーンの上流から知り得た範囲の含有情報をもとに管理する」だけでは不十分

>>

RoHS (ELV) の管理

「非含有」を証明する証憑

ではない！

業界プレイヤーの実際事例

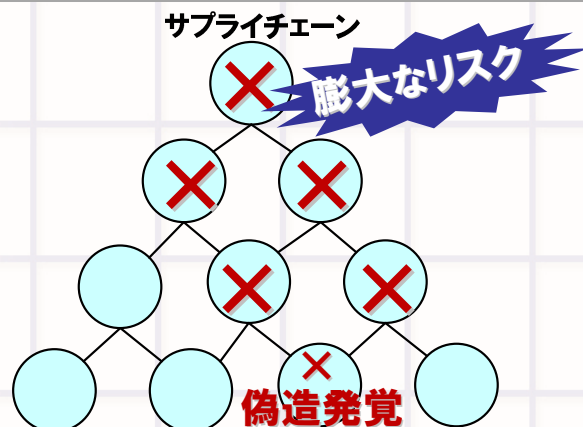
	含有情報管理(REACH対応)	証憑管理(RoHS対応)
A社の事例	「JAMAシート」	「SOC4のICP分析データ」
B社の事例	「AIS」	「JGPSSlver3.0+RoHSのICP分析データ」
C社の事例	「JGPSSlver4.0」	「RoHSのICP分析データ+非含有証明書+安全性評価データ」

**必要なものは上記要件をサプライチェーンでやり取りできるしくみ
かつコストダウンできるしくみ！**

現状課題と解決策の整理

実効性の高い「性悪説前提のしくみ」のおすすめ！

リスクが膨大！



化学物質量の伝達だけでは、「偽装、間違い」等
を発見できない。証憑エビデンス+化学物質の同
時に収集できる業界全体のアカウントビリティのし
くみで抑止力強化！「嘘発見器」より「嘘抑制」

含有化学物質(量)の回答率が悪い！

サプライヤメリットに尽きる！ サプライヤへの負担を少なくして(2,3,4次サブ
ライヤにもソリューション提供)、メリットを地道に授与していく。実運用は

- ・化学物質の収集は回収できるところまでで良しとする
- ・加えて証憑エビデンス、製造工程の情報を同時にデータベースとして収
集しコストダウンを図る

ことでリスクとコストを抑える方法へ。

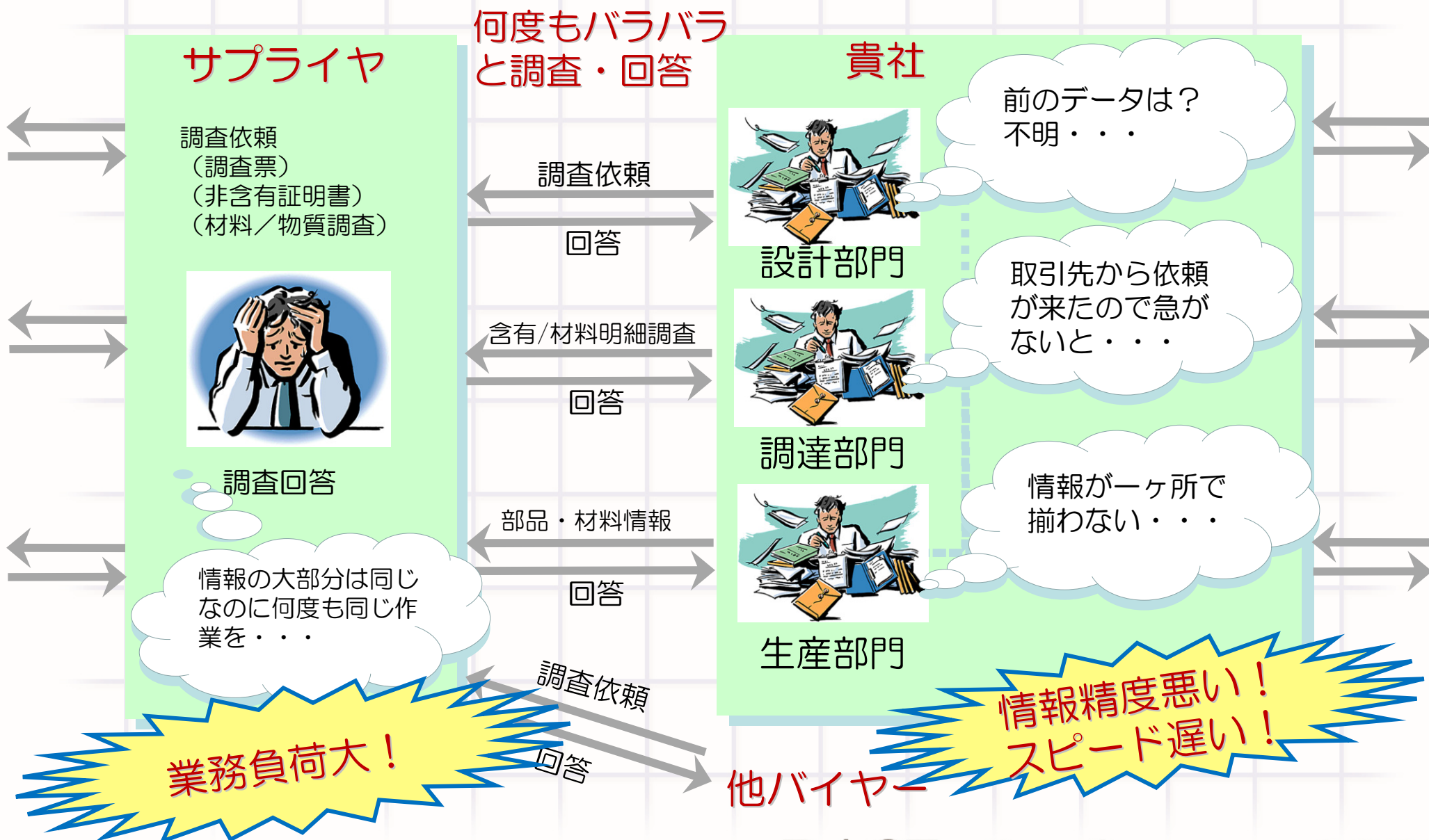
コストダウンとリスクヘッジできる「性悪説前提のしくみ」がベスト！

eBASE Conference 2009

REACH時代の環境有害物
質管理で社会貢献する
GREEN eBASEとは？

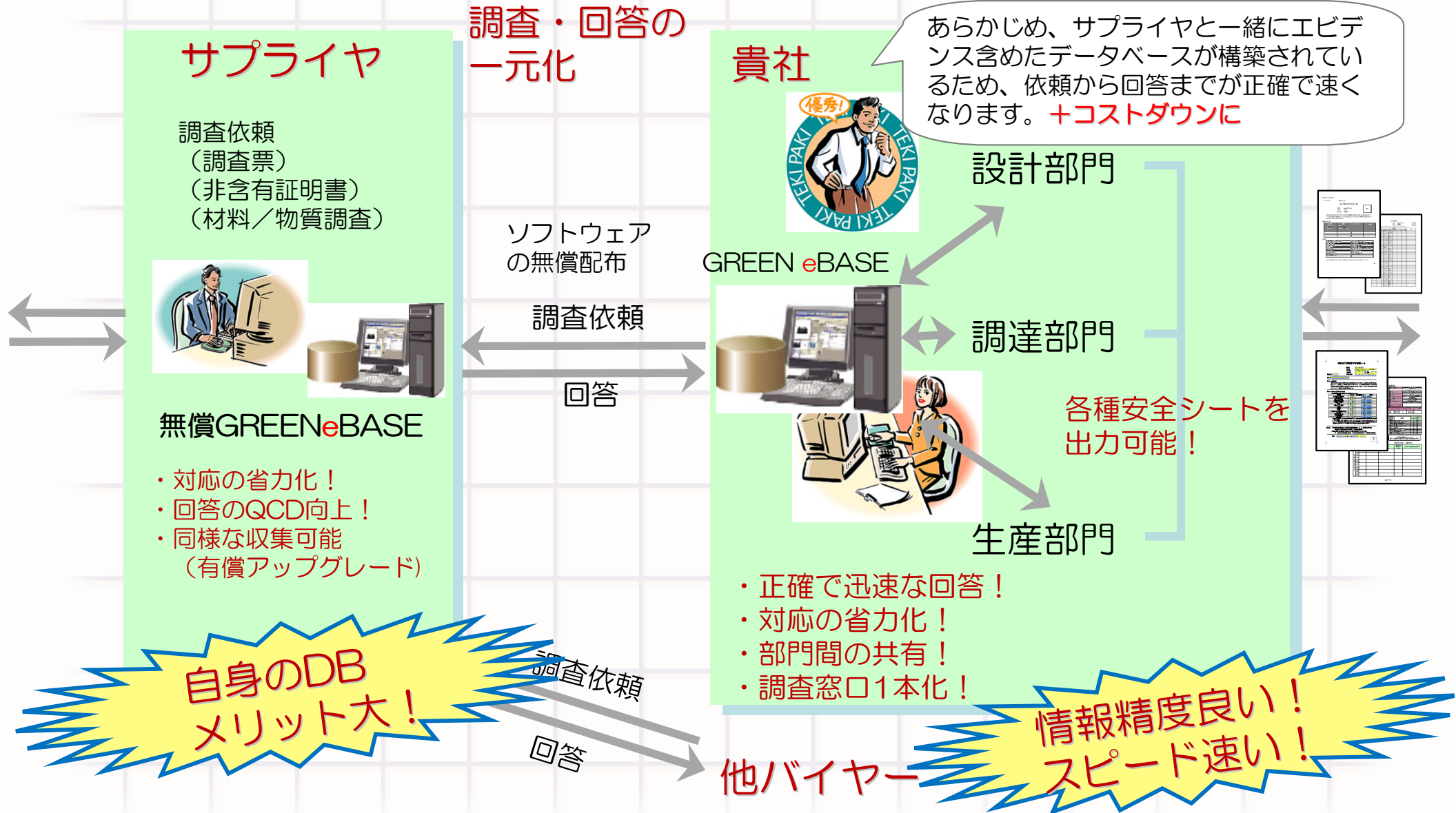
サプライヤに負担をかけるしくみ

従来、部門／会社単位でバラバラの調査・回答の繰り返し・・・



サプライヤに負担をかけないしくみ

(無償版) GREEN eBASEでサプライヤと一緒にデータベースを構築！



2、3、4次サプライヤにもソリューションを

無償版GREEN eBASE のダウンロードサイトと無償操作説明会

https://www2.ebase-jp.com/support/form/eb_green_dl/

https://www2.ebase-jp.com/green_ebase_study/

Close

eB-green ダウンロードお申し込みフォーム

English Chinese

■本フォームを送信される前に、必ず以下の使用許諾条件をお読みください。使用許諾条件の内容にご同意頂ける場合のみ、ダウンロードお申し込みフォームの各種必要事項を記入の上、最下段に必ず送信ボタンをクリックしてください。又、今後の製品開発の参考のため、アンケート記入にご協力ください。フォーム送信が完了すると、インストールダウンロードのページへ移動します。

■ご入力いただきました情報は、製品の発送、お問い合わせ内容に関するご連絡、また弊社取扱製品・セミナーに関する情報等をご案内する目的で利用させていただきます。弊社からのご連絡・情報配付以外の目的で利用させていただきますこととご同意ください。【弊社個人情報保護方針はこちら】

■★マークが表示されている項目は必須項目となっております。未記入の上ままで送信が行えませんので、必ずご記入ください。

■HotMail等の無料Webメールのアカウントや、携帯電話のメールアドレスをEメールアドレス欄に記入しないでください。アップデート情報などの重要なお知らせをお送りできない恐れがあります。

■お申し込み方法について不明な点が御座いましたらeBASEまでお気軽にお問い合わせください。

【ご注意】 数字（郵便番号、電話番号など）英語（e-Mail addressなど）は半角入力してください。

【eB-green 使用許諾条件】 フォーム送信される前に必ずお読みください。

eBASE株式会社（以下、「弊社」と記載）は、本使用条件とともに提供するソフトウェア・プログラム（以下「本ソフトウェア」と記載）をダウンロードされることにより、お客様には下記の使用許諾契約の諸条件に同意いただいたものとみなさせていただきます。同意いただけない場合には、本ソフトウェアをダウンロードまたは使用することはできませんのでご注意ください。

1：期間
 (1) 本使用条件は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。
 (2) 弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつでも本ソフトウェアの使用権を終了させることができます。
 (3) 本ソフトウェアの使用権は、本使用条件の規定に基づき終了するまで有効に存続します。
 (4) 本ソフトウェアの使用権が終了した場合には、本使用条件に基づくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は本ソフトウェアの使用権の終了後直ちに、本ソフトウェアおよびそのすべての複製物、ならびに本ソフトウェアとともに提供されたマニュアル等の関連資料を破壊するものとします。

2：使用権
 (1) お客様は、本ソフトウェアをお客様がご持ちのパーソナルコンピュータ1台につき1ソフトウェアのみ、使用することができます。
 (2) お客様は、前項に定める条件に従い日本国内においてのみ、本ソフトウェアを使用することができます。

eB-green ダウンロードお申し込みフォーム

★ご氏名

★会社名

★電話番号

★メールアドレス

★メールアドレス
(再入力)

★利用目的

eB-greenをどこで
お知りになりましたか?

その他ご意見等

リセット 「使用許諾条件」に同意して送信

Close

Copyright(C) 2001 eBASE CO.,LTD. All Rights Reserved. eBASE

Close

製品含有化学物質管理システム
GREEN eBASE (eBASEjr.+eB-green)操作説明会お申込みページ

参加ご希望の方は、下記 お申し込みフォームに必要事項を記入の上「送信する」ボタンをクリックしてください。

■ GREEN eBASE (eBASEjr.+eB-green)操作説明会概要

REACH規制(化学物質規制)に対応が叫ばれる昨今、皆様方から自社製の製品・部品の含有化学物質情報の調査依頼が日に日に増しているものと思われまます。
 お客様ニーズにお応えするためには、自社製品・部品情報およびその含有化学物質情報をデータベース管理しワークシートに応じてスピーディーに回答できるようにする必要があります。
 eBASE株式会社では、皆様のお客様からの調査依頼に回答対応ができて、複数の仕入先へ調査依頼を行うことができ、AIS、MSDplus、JGSSなどのフォーマットへ出力可能なGREEN eBASEを開発・提供しております。
 今回GREEN eBASEをより多くの方にすぐにご利用いただけるよう、無償版ダウンロードサイトをご用意いたしました。
 ご紹介しまして、下記日程にて無償の操作説明会を開催いたします。
 参加ご希望の方は、お申し込みフォームに必要事項を記入の上「送信する」ボタンをクリックしてください。

【日時と場所】

開催地	日時	場所	定員	
大阪	2009年9月25日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 大阪支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中
大阪	2009年10月23日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 大阪支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中
大阪	2009年11月21日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 大阪支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中
大阪	2009年12月18日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 大阪支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中
東京	2009年9月25日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 東京支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中
東京	2009年10月16日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 東京支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中
東京	2009年11月20日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 東京支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中
東京	2009年12月18日(金) 16:00~18:00(15:30受付開始)	eBASE株式会社 東京支社 会議室 [Map]	18名(最小開催予定人数2名)	受付中

※ 最少参加人数に満たない場合は開催を延期することがあります。

【費用】 無料

【対象】 ・製品・部品の含有化学物質情報のデータベース管理をお考えの方
 ・複数のお客様からの調査依頼に回答対応が必要な方
 ・複数の仕入先へ調査依頼を行うことをお考えの方
 ・AIS、MSDplus、JGSSなどのフォーマットへの入出力の対応が必要な方

【締め切り】 定員に達し次第

【準備いただくもの】 右記操作説明用マニュアルを出力してお持ちください【準備中】 [操作説明マニュアルをダウンロード](#)

【操作説明会内容】 ■ eBASEの基本操作(プラグイン起動、商品登録、検索、データ送信)

- 1(GREEN)eBASEとは
- 2(GREEN)eBASEのダウンロード・インストール
- 3製品・部品の構成情報、及びその含有化学物質情報の入力・編集
- 4各種エディタ・関連アプリケーションの紐付け管理
- 5管理情報の検索・出力
- 6 AIS、MSDplus、JGSSなどのフォーマットへの入出力
- 7お客様からの調査依頼への回答について
- 8仕入先への調査依頼について
- 9更なる活用/その他オプションについて

※ 都合により予告なくプログラムが変更になる場合があります。

■各フォーム欄に入力して、「送信する」ボタンを押してください。確認画面で御確認いただきましたあとに、操作説明会のお申込みを受け付けます。

■★マークが表示されている項目は必須項目となっておりますので、必ずご記入ください。

■文字列化する恐れがございますので、半角カナや半角英数字は使用しないでください。

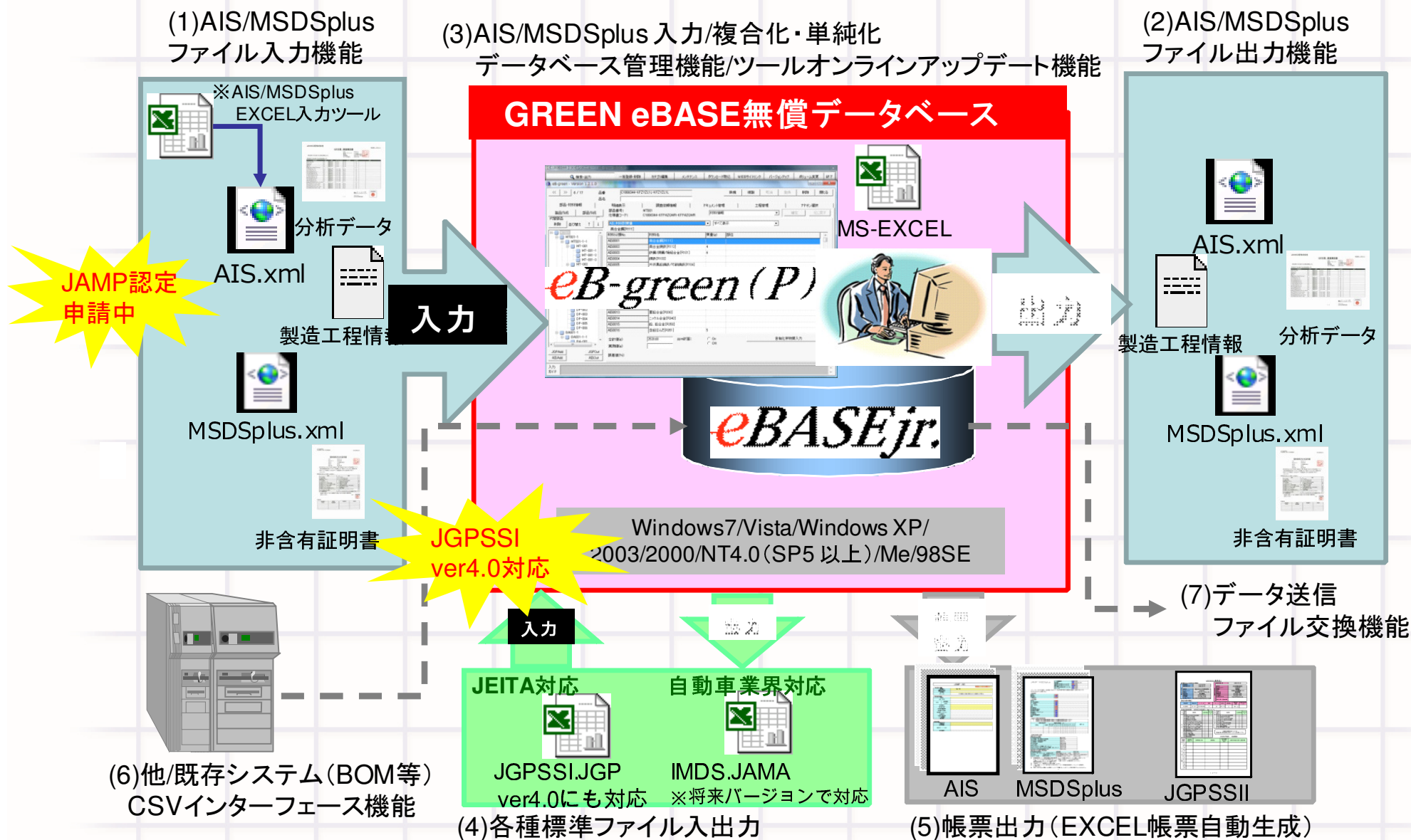
■ご入力いただいた情報は、お申し込み内容に関するご連絡やお問い合わせを案内する目的で利用させていただきます。弊社からのご連絡・情報配付以外の目的で利用させていただきますこととご同意ください。【弊社個人情報保護方針はこちら】

■お申し込み方法について不明な点が御座りましたらeBASEサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

【ご注意】 数字（郵便番号、電話番号など）英語（e-Mail addressなど）は半角入力してください。

無償ITツール「GREEN eBASE」とは

2, 3, 4次サプライヤとともに一緒にデータベースを構築！（AIS調査回答の例）



※eBASEjr.は出力ファイルや帳票出力は1件単位に制限されています。

「GREEN eBASE」の6大特長

他のEXCELツールとの違う点

特長①:データベース機能／ツールアップデート機能

特長②:ドキュメント(エビデンス)管理機能

特長③:データ送受信(EDI)機能

JAMP標準AIS/
MSDSplus作成
システムに認定

特長④:各種データ／帳票フォーマット共存／変換帳票出力機能

特長⑤:化学物質“数値データ”管理機能

JGPSSI
ver4.0対応

特長⑥:化学物質データ入力／編集機能

もちろん
日・中・英語対応

||
コストダウンとリスクヘッジできる「性悪説前提のしくみ」

eBASE Conference 2009

マイ コンピュータ 20090823162...

マイ ネットワーク アプリケーション ML2

ごみ箱

e-BAS

Kat's Playground2

格納

データ
ベース

TESTData.jpg

00019.jpg

test.xml

部品G.xml

部品F.xml

00003.jpg

部品H.xml

部品I.xml

00004.jpg

部品J.xml

部品K.xml

00012.jpg

部品L.xml

部品M.xml

00011.jpg

部品N.xml

部品O.xml

00010.jpg

部品P.xml

部品Q.xml

00015.jpg

部品R.xml

部品S.xml

00014.jpg

部品T.xml

部品U.xml

00020.jpg

部品V.xml

部品W.xml

00009.jpg

部品X.xml

部品Y.xml

00008.jpg

部品Z.xml

00007.jpg

00006.jpg

00005.jpg

00021.jpg

00013.jpg

00002.jpg

00018.jpg

00017.jpg

00001.jpg

00016.jpg

00018.jpg

溢れ返るJGPファイル、AISファイルの山を

一般 CAPS KANA

スタート | C:\Documents and Setti... | C:\Documents and Setti...

10:30

マイ コンピュータ 20090823162...

マイ ネットワーク アプリケーション
ML2



ごみ箱



e-BAS



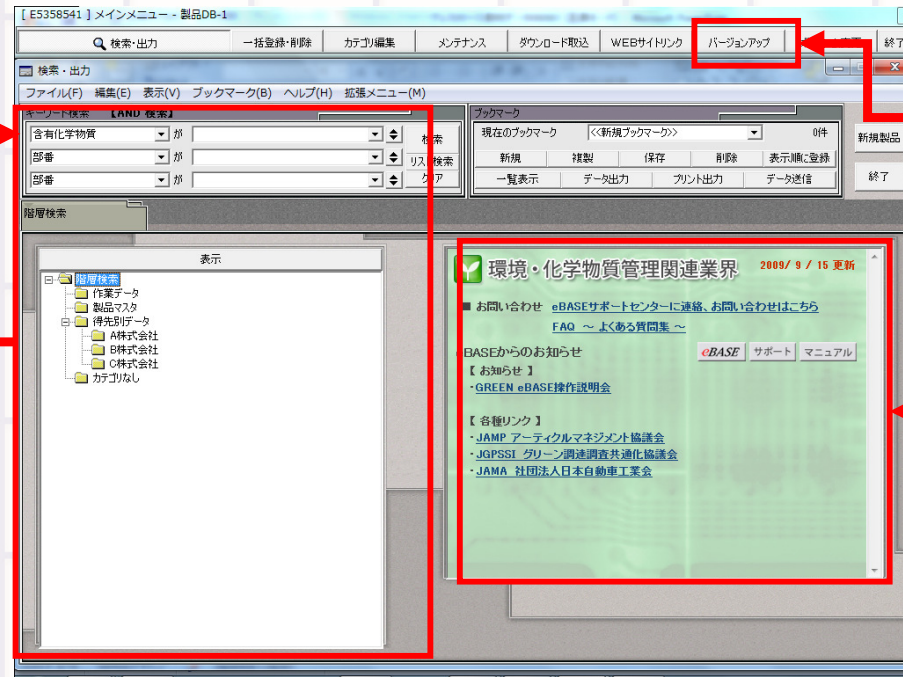
Kat's
Playground2

Printer icon, Volume icon, Language: A 般, Network icon, CAPS KANA

特長①:データベース機能/ツールアップデート機能

(2) データベース 検索機能

製品名や型番、含有材料、分類
等で検索することができます！



通信

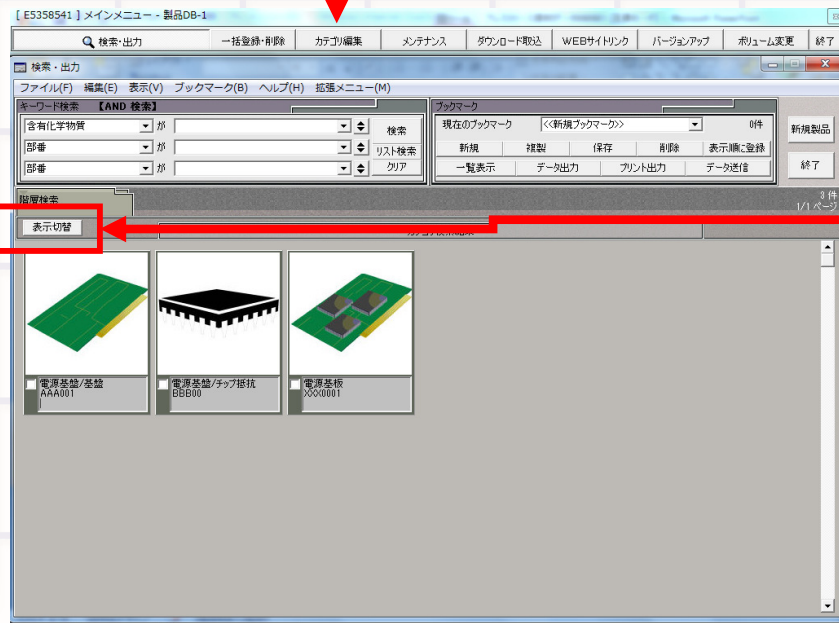
(1) バージョンアップ機能

刻々と変わる回答ツールや法規制
に対応したプログラムとデータ構造
をボタンクリックで簡単にアップデ
ートできます(インターネット経由)！

(3) Web情報提供画面

各種更新情報や関連情報をWeb
画面として情報提供します

(4) -1 一覧表示機能(画像)

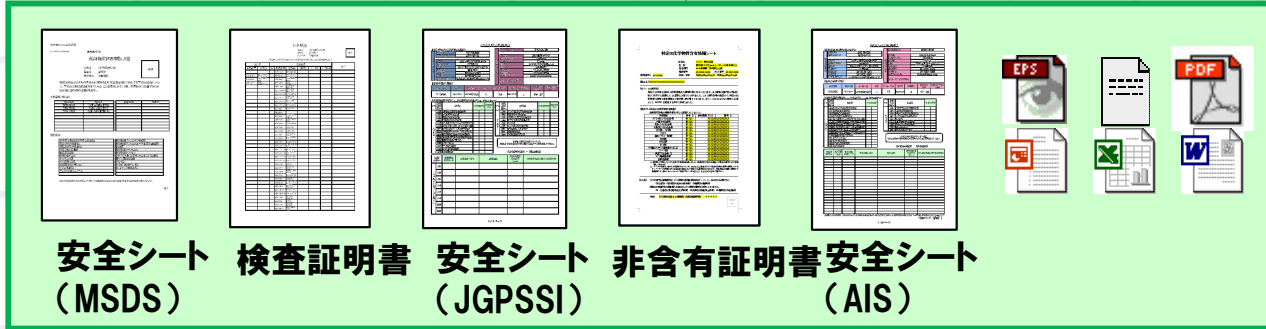


(4) -2 一覧表示機能(文字項目)



特長②:ドキュメント（エビデンス）管理機能

<各種環境管理ドキュメント/エビデンス類>

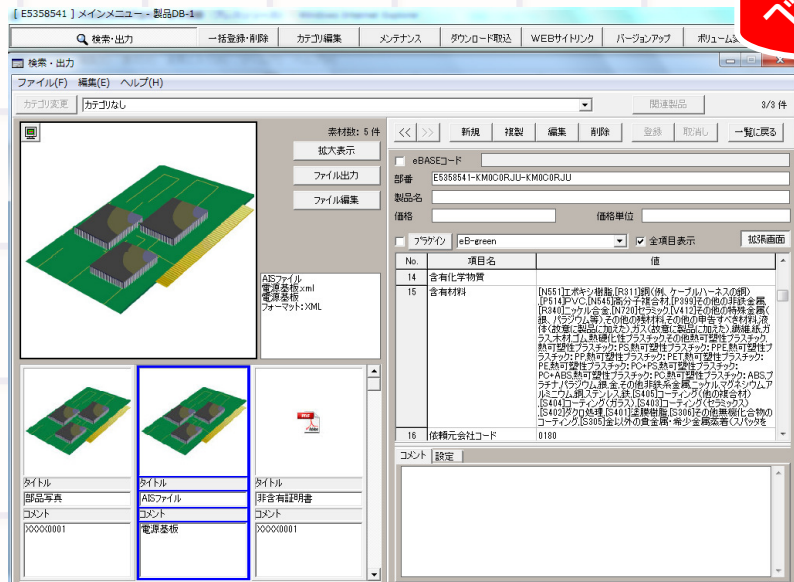


証憑登録

一括管理データベース化

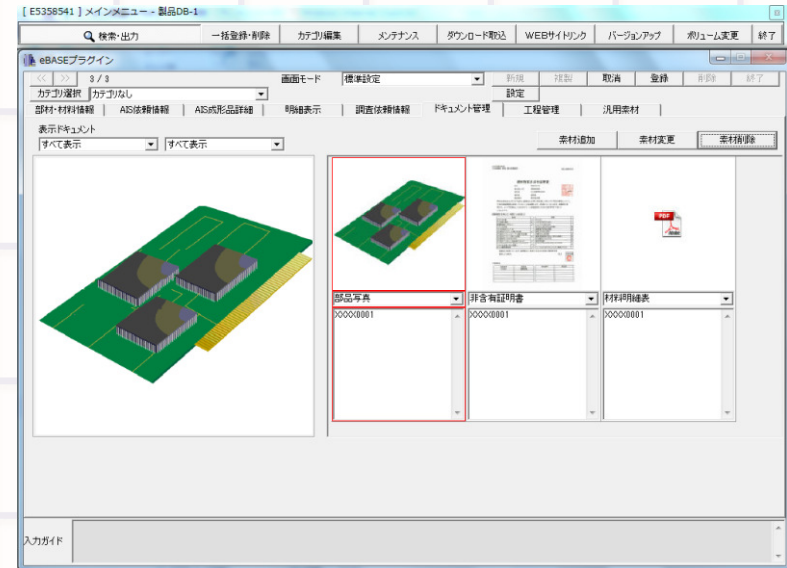
製品部品情報・AIS/JGPSSI等の数値データと一緒に管理できます！

(1) 標準eBASE管理画面



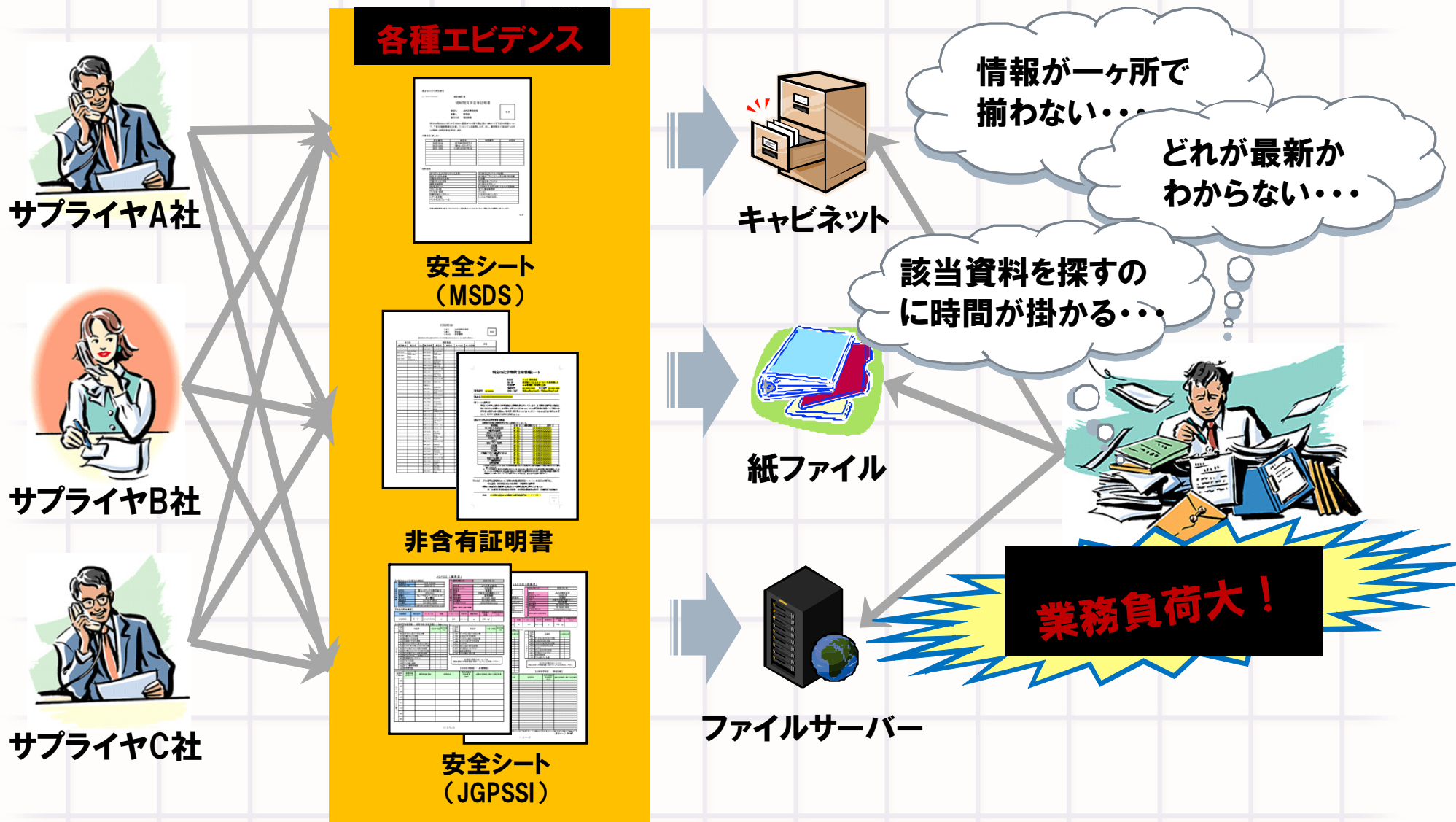
データ
ベース

(2) GREEN eBASE専用管理画面



特長②が解決する課題

●従来、製品に関する各種エビデンスは個別に管理されていました



特長②:ドキュメント（エビデンス）管理の画面

eBASEプラグイン

画面モード 簡易入力モード(JGP)

カテゴリ選択 サンプルデータ/AIS

部材・材料情報 調査依頼情報 明細表示 **ドキュメント管理**

表示ドキュメント すべて表示

メインに設定 ← → 素材追加 素材変更 素材削除

eBASE分析株式会社

ICP分析 検査報告書

測定結果は下記の通りであることを証明します。

測定結果が下記の通りであることを証明します。

成分名	単位	検査値	規格値	検査結果	備考
銅(Cu)	ppm	204.8004	200-400	2	
鉛(Pb)	ppm	204.8004	200-400	3	
亜鉛(Zn)	ppm	204.8004	200-400	4	
錫(Sn)	ppm	204.8004	200-400	5	
ニッケル(Ni)	ppm	204.8004	200-400	5	
クロム(Cr)	ppm	204.8004	200-400	5	
マンガン(Mn)	ppm	204.8004	200-400	5	
鉄(Fe)	ppm	204.8004	200-400	5	
アルミニウム(Al)	ppm	204.8004	200-400	5	
シリコン(Si)	ppm	204.8004	200-400	5	
カルシウム(Ca)	ppm	204.8004	200-400	5	
マグネシウム(Mg)	ppm	204.8004	200-400	5	
ナトリウム(Na)	ppm	204.8004	200-400	5	
ケイ素(Si)	ppm	204.8004	200-400	5	
リン(P)	ppm	204.8004	200-400	5	
窒素(N)	ppm	204.8004	200-400	5	
酸素(O)	ppm	204.8004	200-400	5	
炭素(C)	ppm	204.8004	200-400	5	
水素(H)	ppm	204.8004	200-400	5	

ICP等の精密分析データ

非含有証明書

材料明細表

eB-電源基板001

eB-電源基板001

eB-電源基板001

製品情報

製品番号 XXX0001

製品名称 電源基板

一般商品名 電源基板

依頼元会社名(日本語) eBASE株式会社

回答元会社名(日本語) XXX産業株式会社

回答期限 2009/09/15

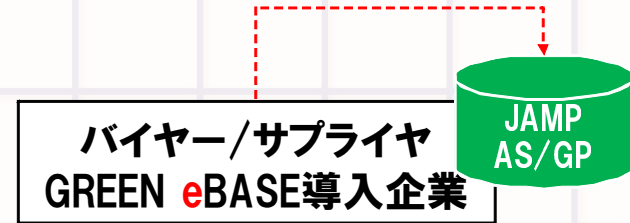
1/1

<>

特長③:データ送受信 (EDI) 機能/ファイル交換機能



(1) データ送信・出力ボタン



送信/ファイル出力するデータをチェックボックスで選択します



(2) 送信先選択

IDとパスワードを入力します

データ送信

データの送信には以下の情報を設定する必要があります

eBASE管理ID: E3779687

回答元会社コード: _____

パスワード: _____

確認メール送信アドレス: support@ebase.co.jp

次へ >> キャンセル

インターネット回線経由でデータベースを一括(エビデンス等も包含)で送信することが可能です!

一括データベース送信

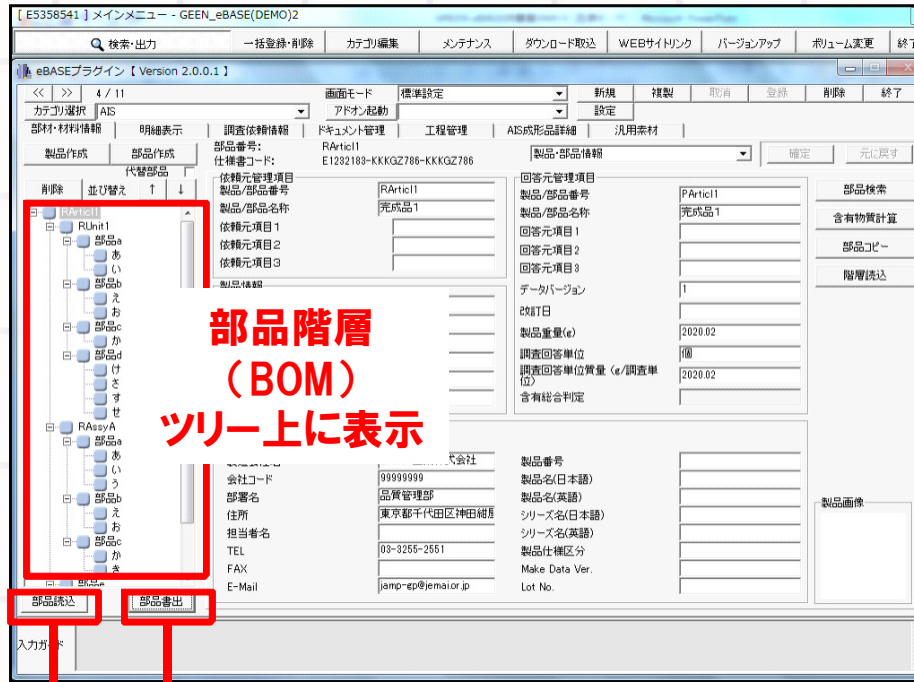
専用ファイル (eBASEjrファイル) の入出力機能により、2次/3次のサプライヤ様とのデータ交換も容易に可能になります



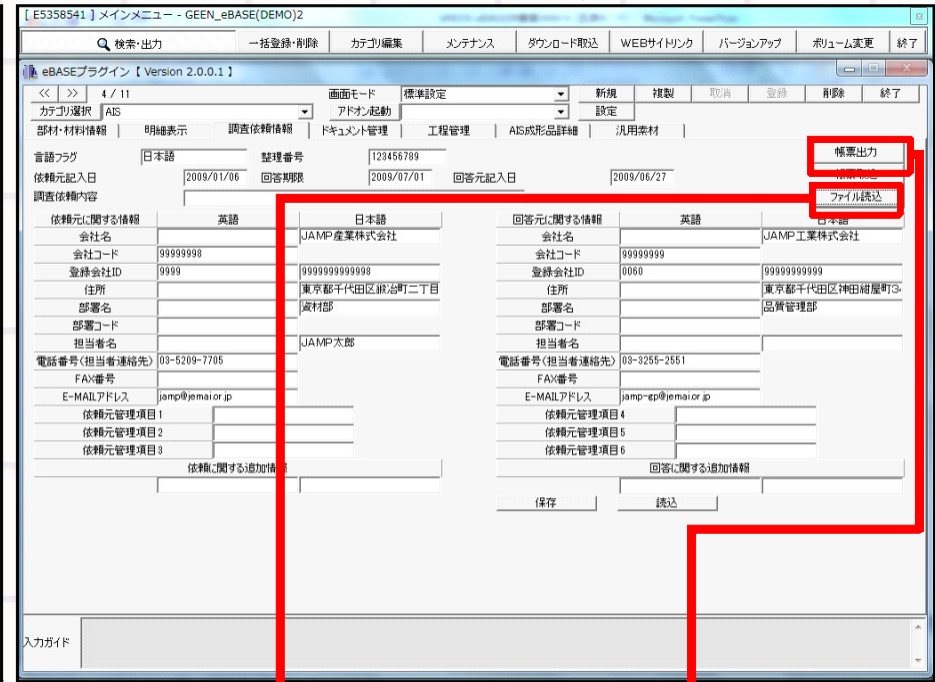
ファイルベース交換

特長④:各種データ/帳票フォーマット共存/変換・帳票出力機能

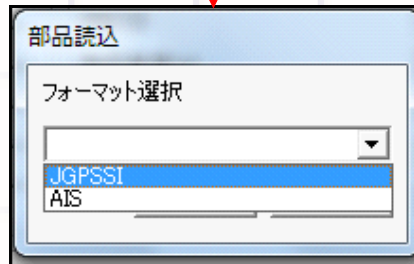
部材・材料情報(編集画面タブ)



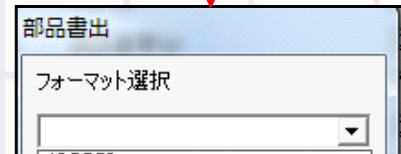
調査依頼情報(ファイル入力/帳票出力)



(1) 部品読込

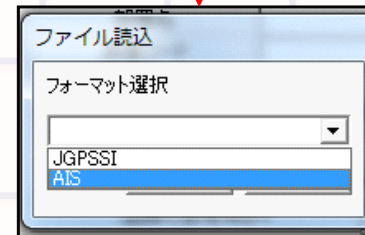


(2) 部品書出



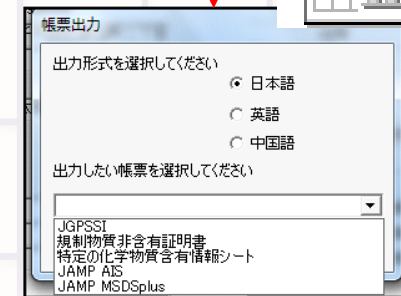
部品単位でAIS/JGPSSIから読み込み、書き出しができます。

(3) ファイル読込



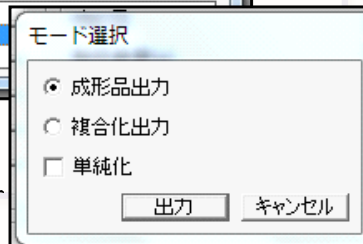
製品単位でAIS/JGPSSIから読み込み、書き出しができます。

(4) 帳票出力



(3) AIS複合化/単純化

書き出しの際、AIS複合化・単純化も可能です



特長⑤-1: AIS 化学物質” 数値データ” 管理機能 (データチェック機能含む)

⑤-1-1 AIS入力・編集・管理用

部品階層 (BOM)

AIS材料別質量[List Ver1.01]

材料分類No.	材料名	質量(e)	部位	公的規格
AIS0003	鉄鋼/銻鋼/焼結合金[R101]	4		
AIS0012	銅合金[R012]	137.8		
AIS0018	特殊金属[金][V421]	0.01		
AIS0028	セラミック[N720]	32		
AIS0027	PE[P511]	1008		
AIS0029	PS[P518]	14		
AIS0030	PVC[P514]	0.02		
AIS0041	エポキシ樹脂[N551]	4.12		
AIS0055	亜鉛めっき[S001]	0.57		
AIS0096	塗膜樹脂[S401]	0.7		
AIS0100	コーティング(他の複合材)[S405]	0.2		

物質入力

物質リスト

AIS/MSDPlus用

物質選択 (SVHC)

追加

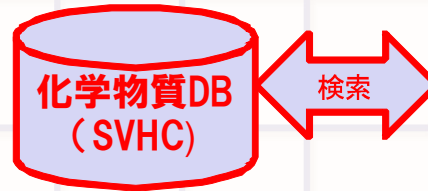
部品検索

検索

品番	品名	CAS	GADSL	Name(Eng)	Name(Jpn)
1	1938-38-3	1938-38-3		polychlorobiphenyl	ポリクロロビフェニル
2	2050-67-1	2050-67-1		3,3'-dichlorobiphenyl	3,3'-ジクロロビフェニル
3	2050-68-2	2050-68-2		4,4'-dichlorobiphenyl	4,4'-ジクロロビフェニル
4	2051-24-3	2051-24-3		2,2',3,3',4,4',5,5',6,6'-tetrachlorobiphenyl	2,2',3,3',4,4',5,5',6,6'-テトラクロロビフェニル
5	2051-69-7	2051-69-7		2-chlorobiphenyl	2-クロロビフェニル

AIS/MSDPlus ver3.0

AIS/MSDPlus の化学物質数値データの
入力・管理ができます！



化学物質DBを検索して、選択可能です！

特長⑤-1: AIS 化学物質” 数値データ” 管理機能 (データチェック機能含む)

The screenshot shows the 'AIS成形品詳細' (AIS Formed Product Details) screen. It features two main tables: '成形品あたりの特定化学物質濃度情報' (Specific chemical substance concentration information per formed product) and '成形品中の材質情報' (Material information in the formed product).

成形品あたりの特定化学物質濃度情報

物質名	CASNo.	濃度	単位
Sodium dichromate anhydrate	10538-01-9	0.0198	%
Cadmium chloride	10108-64-2	0.0087	%
Lead	7439-92-1	0.2106	%
Crocidolite	12001-28-4	9.9801	%
Beryllium oxide	1304-56-9	0.104	%
Bis(2-ethylhexyl) phthalate	117-81-7	0.0003	%
Anthracene, pure	120-12-7	0.0198	%

成形品中の材質情報

材質	材質分類記号	材質質量	単位
鉄鋼/鋳鋼/焼結合金	R101	4	g
銅合金	R312	137.8	g
特殊金属[金]	V421	0.01	g
セラミック	N720	32	g
PE	P511	1008	g
PS	P513	14	g
PVC	P514	0.02	g
エポキシ樹脂	N551	4.12	g
亜鉛めっき	S001	0.57	g
塗膜樹脂	S401	0.7	g
コーティング[他の複合材]	S405	0.2	g

AIS→JGPSSI変換 (有償バージョン機能)

AIS / MSDSplus ver3.0

成型品中の材質・特定化学物質濃度情報を演算・表示ができます！

※AISver3.0とJGPSSIver4.0の変換対応について

2009/7/27発表のJGPSSIver4.0の入出力に対応しています。AISver3.0⇔JGPSSIver4.0のデータ変換は、一方のみに存在する属性(AISに材質/部位の情報等)があり100%互換は難しいのが現状です。GREEN eBASEでは変換アシスタント機能の位置づけ(一括変換、手修正)での対応を予定しております。

The screenshot shows the '標準項目' (Standard Items) section of the software interface. It displays the following information:

- 品番: E1232183-KKKGZP9P-KKKGZP9P
- 品名: GREEN-完成品1作成
- 登録日: 2009/06/26
- 更新日: 2009/07/02
- 価格: []
- 価格単位: []
- コメント: []

特長⑤-2:JGPSSI 化学物質” 数値データ” 管理機能 (データチェック機能含む)

⑤-2-1 JGPSSI入力・編集・管理用

このスクリーンショットは、eBASEのメインメニューを示しています。上部には「検索・出力」や「一括登録・削除」などのメニューがあります。中央には「部品階層 (BOM)」のツリー表示があり、右側には「材質リスト」の表が表示されています。表には「材料No.」、「材料名」、「質量(g)」、「部位」などの列があります。また、「JGPSSI準拠 均質材料別質量」というメニューが赤い枠で囲まれています。

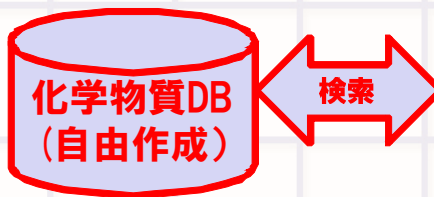
材料No.	材料名	質量(g)	部位	公的規格
JGP001	鉄			
JGP002	ステンレス			
JGP003	銅			
JGP004	アルミニウム			
JGP005	マグネシウム			
JGP006	ニッケル			
JGP007	その他非鉄系金属			
JGP008	金			
JGP009	銀			
JGP010	パラジウム			
JGP011	プラチナ			
JGP012	熱可塑性プラスチック: ABS			
JGP013	熱可塑性プラスチック: PC			
JGP014	熱可塑性プラスチック: PC+ABS			
JGP015	熱可塑性プラスチック: PC+PS			

このスクリーンショットは、「含有化学物質情報入力 - RArtic1 (鉄)」というダイアログボックスを示しています。上部には「物質群名」や「判定」などの設定があります。中央には「物質登録機能」の表が表示されています。表には「例示物質No/名称」、「CAS」、「金属換算係数」、「含有量」、「化学式」などの列があります。また、「CAS登録」ボタンが赤い枠で囲まれています。

例示物質No/名称	CAS	金属換算係数	含有量	化学式	便覧
C01001アクチノイト(Actinolite)	77536-66-4	-	-	Unspecified	
C01002アモサイト(amosite)	12172-73-5	-	-	Unspecified	
C01003アンソファイト(Anthophyllite)	77536-67-5	-	-	Unspecified	
C01004クリソタイル(Chrysotile)	12001-29-5	-	-	Unspecified	
C01005クロシドライト(Crocidolite)	12001-28-4	-	-	Unspecified	
C01006トレモライト(Tremolite)	77536-68-6	-	-	Unspecified	
C01007アスベスト類(Asbestos)	1382-21-4	-	-	Unspecified	
C01997その他のアスベスト類(Other asbestc)	-	-	-	-	
C01998その他のアスベスト類(Other asbestc)	-	-	-	-	
C01999その他のアスベスト類(Other asbestc)	-	-	-	-	

JGPSSlver3.34 / ver4.0に対応

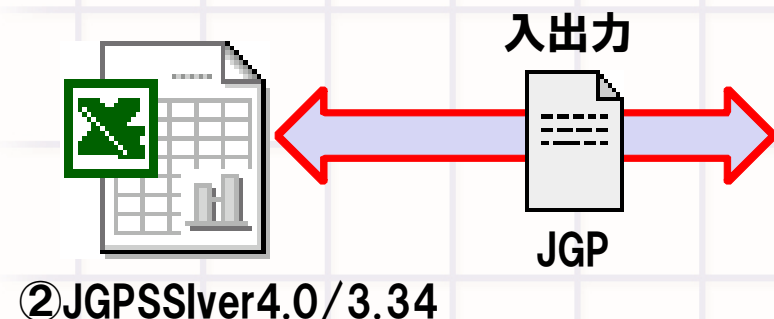
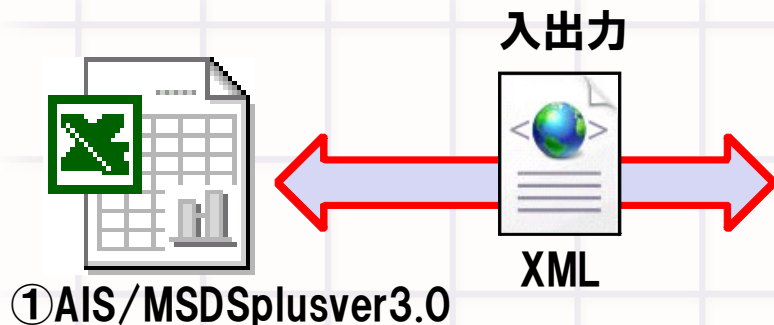
JGPSSI の化学物質数値データの入力・管理ができます！



このスクリーンショットは、「CAS登録」ダイアログボックスを示しています。表には「例示物質No/名称」、「CAS」、「金属換算係数」、「化学式」などの列があります。下部には「名称」、「CASNo.」、「金属換算係数」、「化学式」の入力欄と「追加」、「削除」、「登録」、「閉じる」ボタンがあります。

例示物質No/名称	CAS	金属換算係数	化学式
C01001アクチノイト(Actinolite)	77536-66-4	-	Unspecified
C01002アモサイト(amosite)	12172-73-5	-	Unspecified
C01003アンソファイト(Anthophyllite)	77536-67-5	-	Unspecified
C01004クリソタイル(Chrysotile)	12001-29-5	-	Unspecified
C01005クロシドライト(Crocidolite)	12001-28-4	-	Unspecified
C01006トレモライト(Tremolite)	77536-68-6	-	Unspecified
C01007アスベスト類(Asbestos)	1382-21-4	-	Unspecified
C01997その他のアスベスト類(Other asbestc)	-	-	-
C01998その他のアスベスト類(Other asbestc)	-	-	-
C01999その他のアスベスト類(Other asbestc)	-	-	-

特長⑥:化学物質データ入力/編集機能



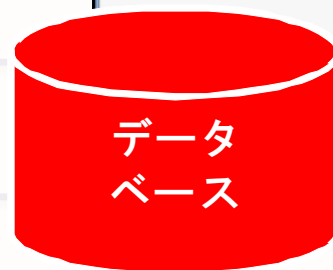
データベース管理機能

Language: 日本語 | 整理番号: 123456789 | 帳票出力 | 帳票取込 | ファイル読込

依頼元に関する情報		回答元に関する情報	
英語	日本語	英語	日本語
会社名	JAMP産業株式会社	会社名	JAMP工業株式会社
会社コード	99999998	会社コード	99999999
登録会社ID	9999	登録会社ID	0060
住所	東京都千代田区錦糸町二丁目	住所	東京都千代田区神田紺屋町3
部署名	産材部	部署名	品質管理部
部署コード		部署コード	
担当者名	JAMP太郎	担当者名	
電話番号(担当者連絡先)	03-5209-7705	電話番号(担当者連絡先)	03-3255-2551
FAK番号		FAK番号	
E-MAILアドレス	jamp@jema.or.jp	E-MAILアドレス	jamp-ep@jema.or.jp
依頼元管理項目1		依頼元管理項目4	
依頼元管理項目2		依頼元管理項目5	
依頼元管理項目3		依頼元管理項目6	

入力は慣れた調査・回答シートで

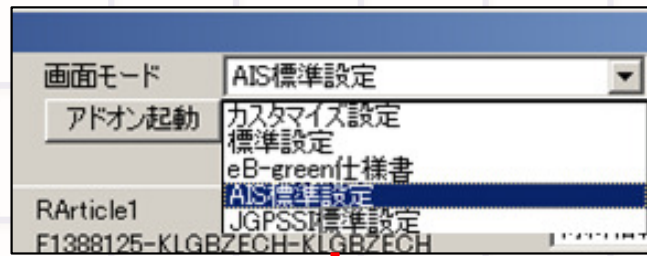
化学物質のデータ入力は使いなれた調査依頼・回答シート(AIS、JGPSSI、MSDSplus、JAMA等)でも行えますのでスムーズにデータ移行も含めた運用開始が可能になります。



※製造工程も一括でデータベース化可能!

一括データベース管理

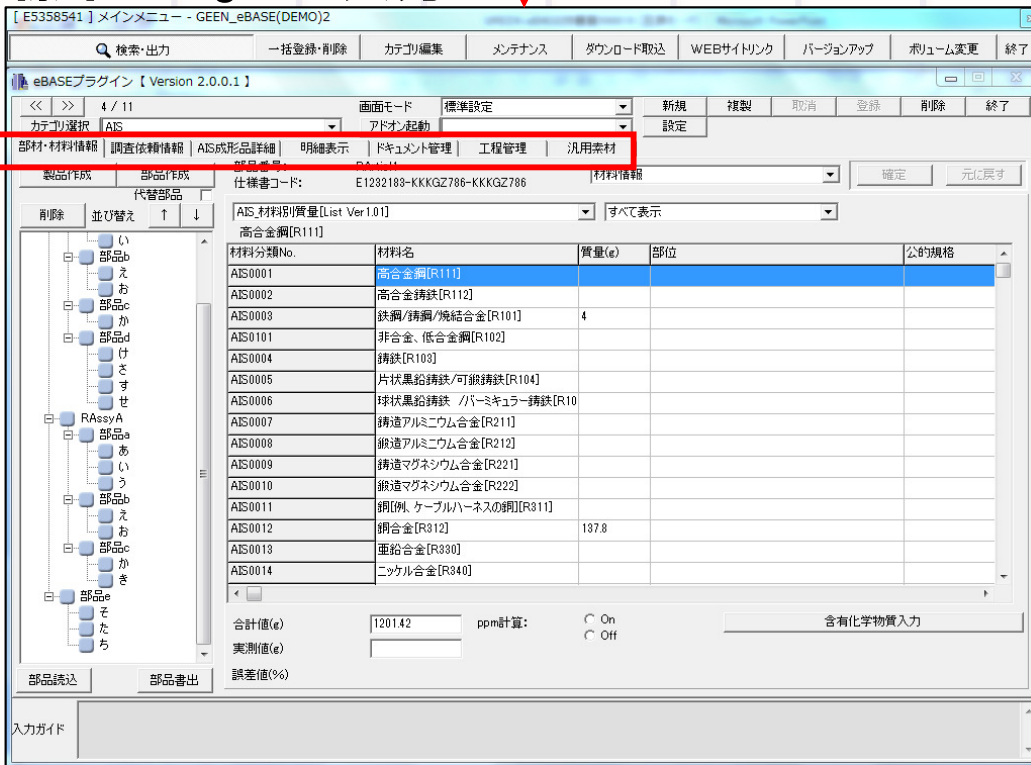
特長⑥:化学物質データ入力/編集機能 入力画面モードのパーソナライズ化



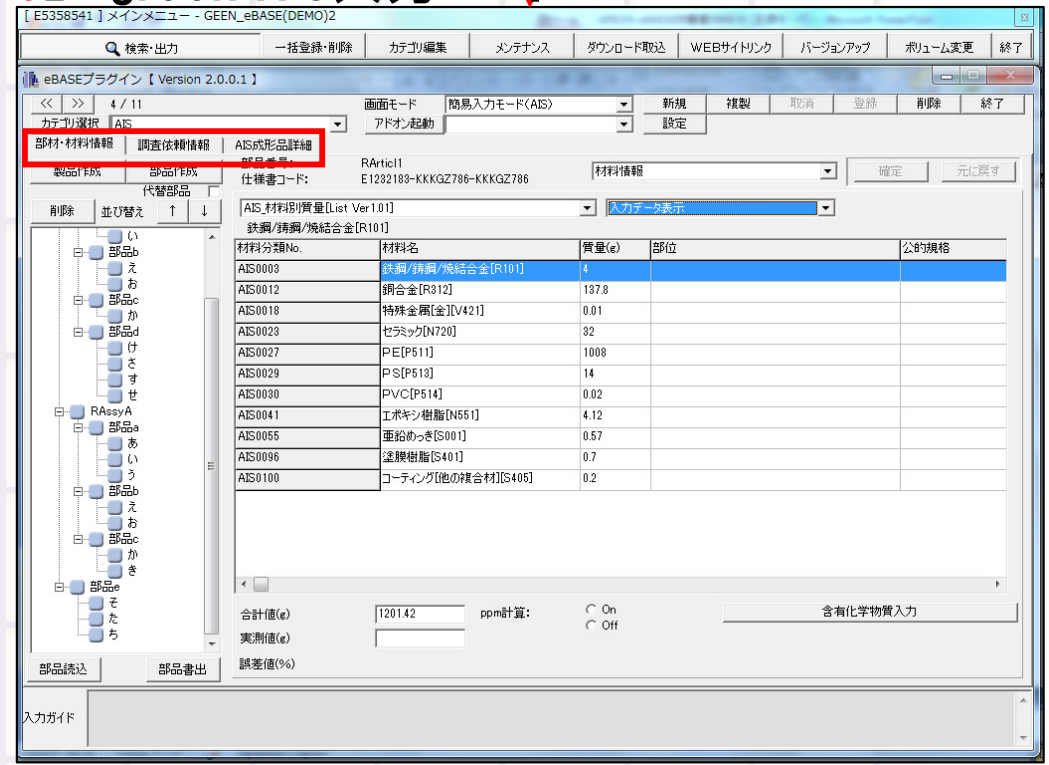
ユーザー様でタブの表示有無、順序を個別設定可能！

自由に画面タブの表示のする/しない、表示する順序を設定し、入力モードが作れます。良く利用するタブを左にするなど入力作業の効率化が図れます。

標準eB-green入力モード

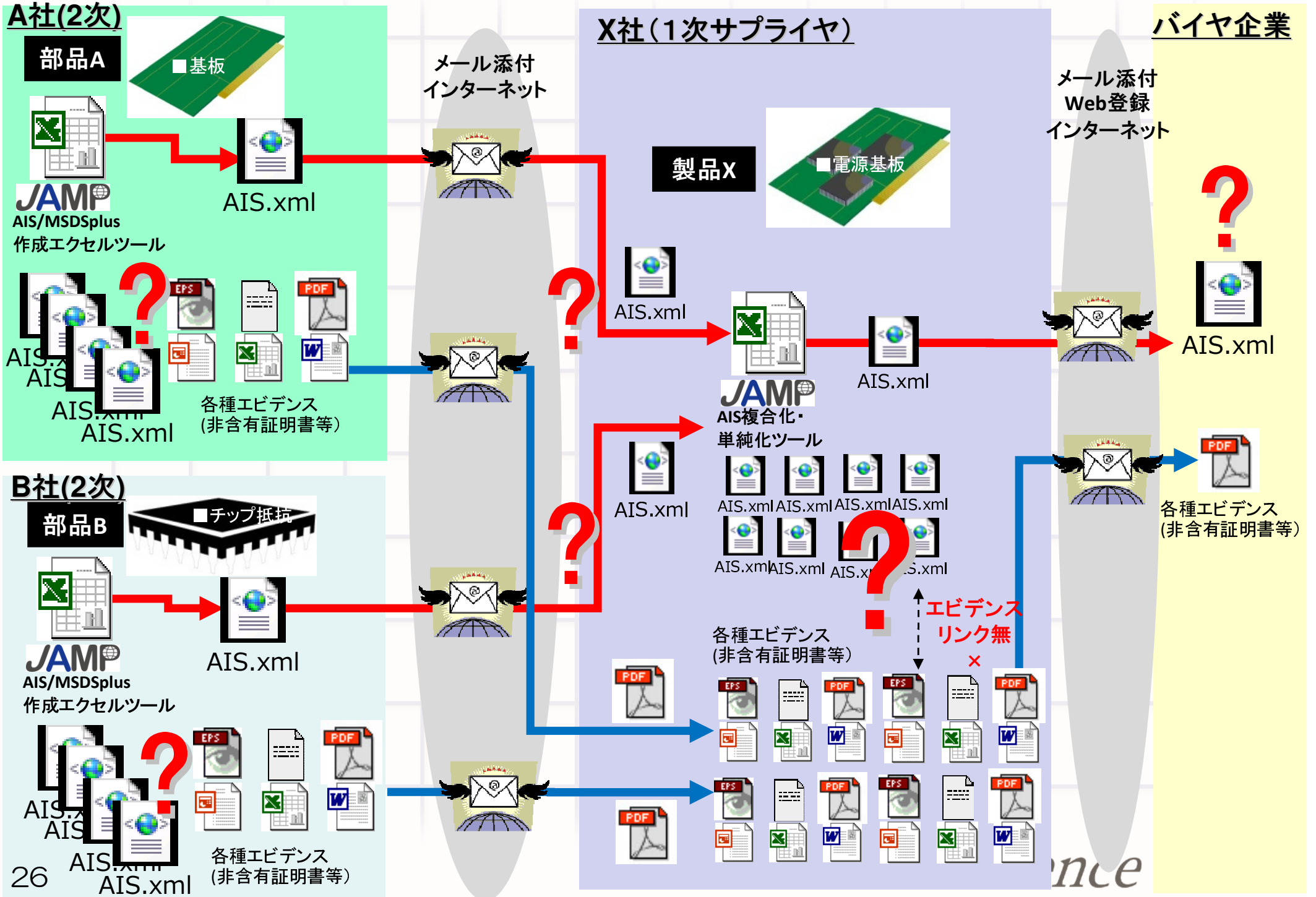


eB-green AIS入力モード



GREEN eBASEを利用し
たサプライチェーンコミュ
ニケーション

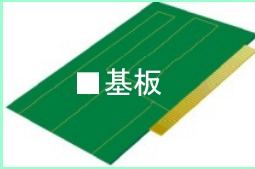
①AISエクセルツールとメールを用いたサプライチェーン例(現状)



②無償版GREEN eBASEとメールを用いたサプライチェーン例/STEP1

A社(2次)

部品A

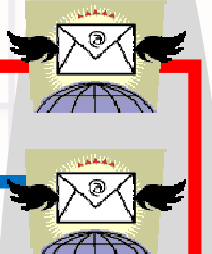


GREEN eBASE

eBASEjr

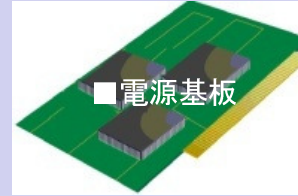
AIS.xml

メール添付
インターネット



X社(1次サプライヤ)

製品X



AIS複合化・
単純化処理

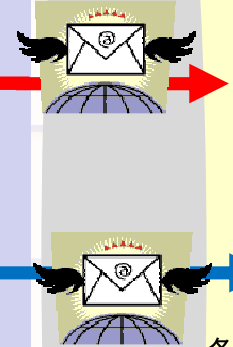
複合化処理等
手動でマニュアル対応

GREEN eBASE

eBASEjr

AIS.xml

メール添付
Web登録
インターネット



バイヤ企業



AIS.xml

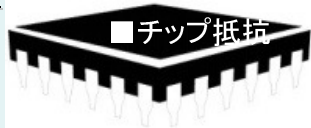
各種エビデンス
(非含有証明書等)

AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

B社(2次)

部品B



GREEN eBASE

eBASEjr

AIS.xml

エビデンスリンク
は手動で
マニュアル対応

AIS.xml

コストダウンのポイント①

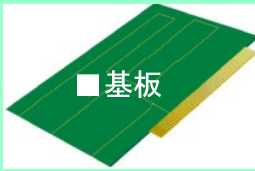
①データベース化
(一元管理)

AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

③無償eBASEjrファイルとメールを用いたサプライチェーン例/STEP2

A社(2次)

部品A



GREEN eBASE
eBASEjr

Jr.file



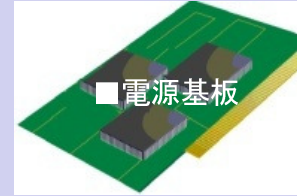
AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

メール添付
インターネット



X社(1次サプライヤ)

製品X



Jr.file

(1)部品データベース化
(標準部品や材料DB)

GREEN eBASE
eBASEjr

Jr.file

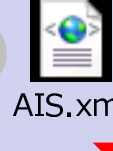
部品DB



AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

エビデンス
リンクは自動対応

コストダウンのポイント②



手動出力



★製品データベース化
AIS複合化・
単純化処理

複合化処理等
手動でマニュアル対応

製品DB



バイヤ企業

メール添付
Web登録
インターネット



AIS.xml



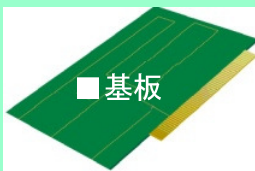
各種エビデンス
(非含有証明書等)

②システム化

④有償版GREEN eBASEとメールを用いたサプライチェーン例/STEP3

A社(2次)

部品A



GREEN eBASE

eBASEjr

Jr.file



AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

メール添付
インターネット



エビデンス
リンクは自動対応



B社(2次)

部品B



GREEN eBASE

eBASEjr

Jr.file

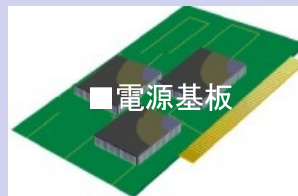


AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

X社(1次サプライヤ)

JGPSSI⇔AISの翻訳機能

製品X



Jr.file

(1)部品データベース化
(標準部品や材料DB)

GREEN eBASE

eBASEstd

部品DB

Jr.file

有償eB-green(P+A)

部品DBから
検索自動取込

部品DB

検索連携

(2)製品データベース化

AIS複合化・
単純化処理

複合化処理等を
DB連携で負荷削減

製品DB



連携



(3)提出データベース化

バイヤ企業への
提出情報のDB管理

提出DB



AIS.xml



各種エビデンス
(非含有証明書等)

メール添付
Web登録
インターネット

バイヤ企業



AIS.xml



各種エビデンス
(非含有証明書等)

コストダウンのポイント③

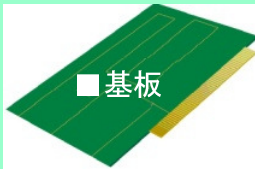
③ソリューション化

nce

⑤ GREEN eBASEの有償ASPを用いたサプライチェーン例 / STEP4

A社(2次)

部品A



GREEN eBASE
eBASEjr



AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

インターネット

GREEN eBASE
eB-ASP
eB-Registry

B社(2次)

部品B



GREEN eBASE
eBASEjr

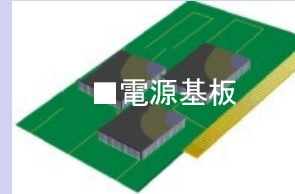


AIS/各種エビデンス一括管理
(分析データ/非含有証明書等)

X社(1次サプライヤ)

JGPSSI⇔AISの翻訳機能

製品X



(1)部品データベース化
(標準部品や材料DB)

一括受信

Jr.file

GREEN eBASE
eBASEstd



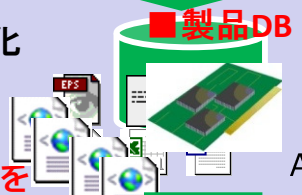
部品DB

有償eB-green(P+A)
部品DBから
検索自動取込

部品DB
検索連携

(2)製品データベース化
AIS複合化・
単純化処理

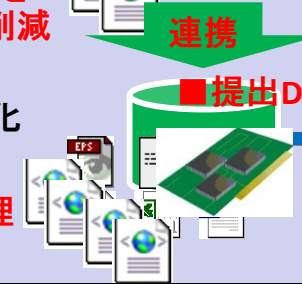
複合化処理等を
DB連携で負荷削減



製品DB

連携

(3)提出データベース化
バイヤ企業への
提出情報のDB管理



提出DB

バイヤ企業

メール添付
Web登録
インターネット



AIS.xml



各種エビデンス
(非含有証明書等)

コストダウンのポイント④

④高度なソリューション化

最後に

データベースミドルウェアとしても利用可能(有償版のコストパフォーマンス向上)

GREEN eBASE



バックボーンのエBASEのデータベース管理機能を利用して、名刺管理システム等利用可能です。
会場でもデモ実演中!

最後に

ご清聴いただき誠にありがとうございました。

ご不明点は右記までご遠慮なくお申しつけ下さい。

eBASE

市場開発部 部長
谷野 賢次
Kenji Tanino

eBASE 株式会社

〈本社〉 〒531-0072 大阪市北区豊崎5-4-9 商業第二ビル2F

TEL 06-6486-3927(直通) FAX 06-6486-3956

〈東京支社〉 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-20-1 藤和八丁堀ビル6F

TEL 03-3523-4004 FAX 03-3523-4005

E-Mail:tanino@ebase.co.jp URL <http://www.ebase.co.jp/>

Microsoft
GOLD CERTIFIED

Partner

Hercules
NIPPON NEW MARKET
Listed Company: 3635